

人との出会いがビジネスを創った

～発酵ツーリズムの伝道師が我々に語る課題と希望～

宝塚生まれ育ち、1986年に名古屋に移住した赤崎真紀子さんが最初に気付いたのは、愛知の優れた陶磁器。それを起点に愛知のものづくり文化に興味を抱き、「ものづくり」「観光・インバウンド」をテーマに地域文化を発信するメディアにコンテンツを提供する事業を立ち上げました。

時は移って2014年、ITS（高度情報化交通体系システム）研究の名古屋大学森川高行教授達と「発酵」のPRプロジェクトを立ち上げ、2015年はミラノで、2016年はボルドーで『発酵食文化の国際交流シンポジウム&手巻き寿司ワークショップ』を開催。愛知の発酵食は国際的な産業観光コンテンツになると感じました。同年には「東海発酵文化研究会」を立ち上げて事務局長に就任し、発酵食ツーリズムを最先端で牽引してきました。

時代の節目にビジネスを変革・成長させてきた赤崎真紀子さんは、いつも大切な人との出会いがきっかけを創ってくれたと言います。現在では発酵食ツーリズムの伝道師として活動されており、その成果、課題、これからの希望を聞いて、我々はインバウンド事業へのヒントを掴み、共に成長したいと思えます。

報告者 中部圏インバウンドセールスプロジェクト（CISP）

事務局長 赤崎真紀子

日時 令和7年7月23日(水)

定例会開始	18:00～
懇親交流会	20:00～
交流会終了	21:00

会場 ニパチプラス（中区錦2-7-25 や台ずし3F）

参加費 定例会：2千円（会員は無料）
懇親会：3千円
懇親会場：や台ずし 錦二伏見町



参画委員会、開催イベントなど
国税庁「日本酒PRイベントin Paris」
中部運輸局「昇龍道プロジェクト」
愛知県「次期観光基本計画策定委員会」他

連絡先 (一社)愛知インバウンド協会 栗津啓介 awazu@belair.jp

*個人会員に入会ご希望の方は、右のQRコードからお申し込みください。

なお、ご入会には現会員による紹介が必要となります。

